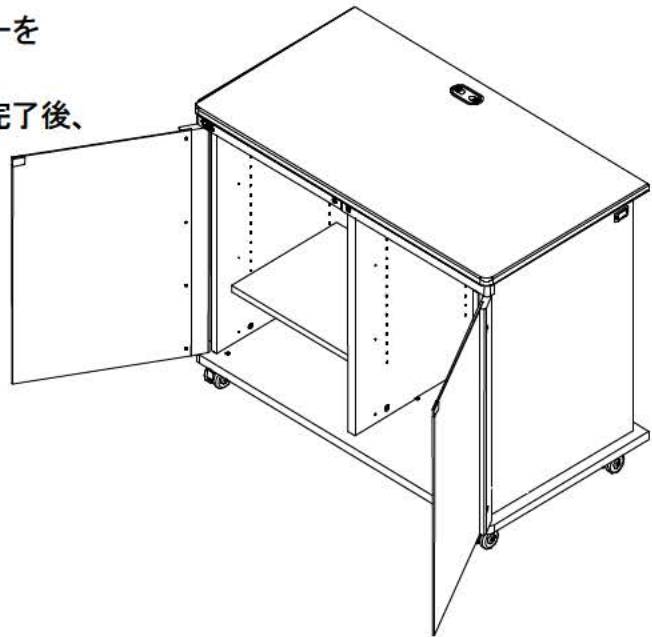


組立・取扱説明書

お客様へ

本機の組み立てについて、工具をお持ちでない場合、もしくは作業に不慣れな場合は、販売店及び当社にご相談ください。

- 組み立てにあたり、手袋・プラスドライバーを別途ご用意ください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この説明書をお客様へお渡しください。



もくじ

安全上のご注意	2~3
付属品の確認・組立手順一覧	4~7
組立作業、設置上の留意点	8
組立要領	8~18
施錠の方法、仕様	18
保証書	19

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。


- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。


安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

注意



設置や移動は2人以上で行う

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 指詰めや腰を痛めないようにしてください。



水平で安定した所に据え付ける

段差部や斜面に設置すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

- 後面の吸気孔及び側面の排気孔をふさがらないでください。



異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

注意



湿度の高い場所では使用しない

長期間の使用では、反り・変形などが発生し、強度低下を招いた結果、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。



キャスターのロックをかけて使用する

ロックをかけないと本体が思わぬ動きをし、けがの原因となることがあります。



キャビネットの上に乗ったり、座ったりしない

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にご注意ください



万一、キャビネットやガラスに変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しない

そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- すぐに取扱店にご連絡ください。



ガラス扉を傷つけたり、衝撃を与えない

ガラスは強化ガラスです。使い方を誤ると割れる恐れがあり、けがの原因となることがあります。

- 鋭利なものや、とがったもので傷をつけないでください。
- 強化処理したガラスは、傷が入った状態で長期間ご使用になりますと、傷が進行し自然に破損することがあります。
- 傷が入った場合は、取扱店に相談して、新しいガラスと取り替えてください。



段差などを移動する場合はキャビネット本体を持ち上げて移動する

キャスターが破損して倒れたり、塔載物が落下してけがの原因となることがあります。

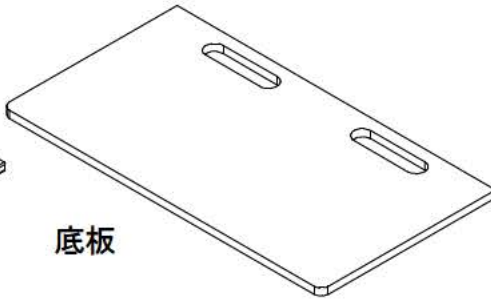
■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

付属品の確認

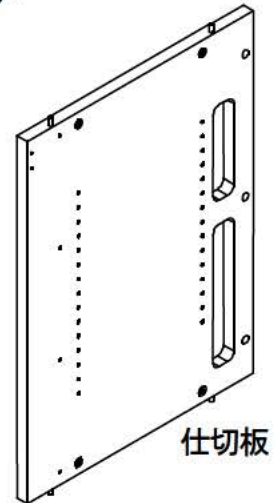
■付属品の数については、P6 パーツリストを参照下さい



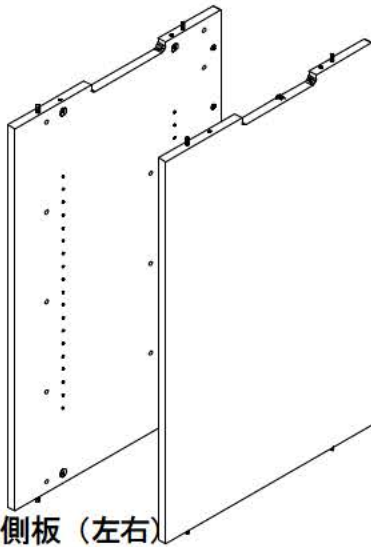
天板



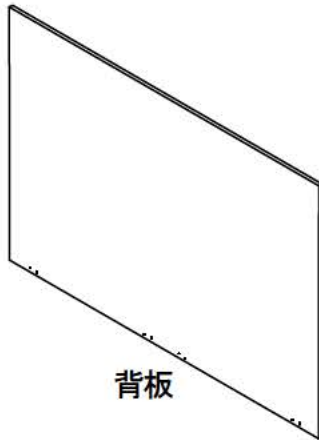
底板



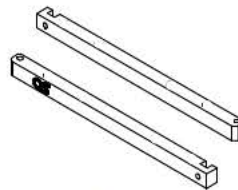
仕切板



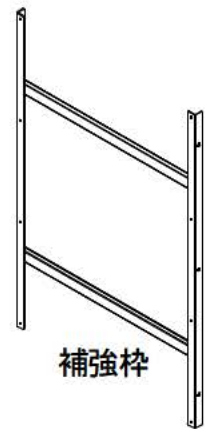
側板 (左右)



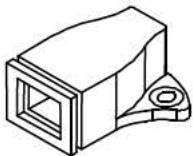
背板



横木 (左右)



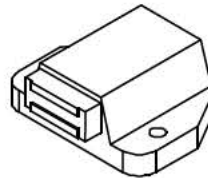
補強棒



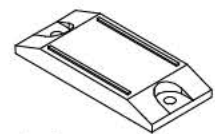
プッシュラッチ本体



プッシュラッチ受



マグネットラッチ



側板用マグネット



鍵



ジョイントシャフト



ねじ A (M6 x 12)



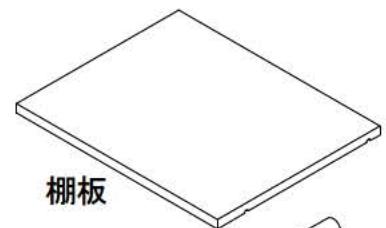
ねじ B (M6 x 50)



ねじ C (3 x 16)



ねじ D (4 x 8)

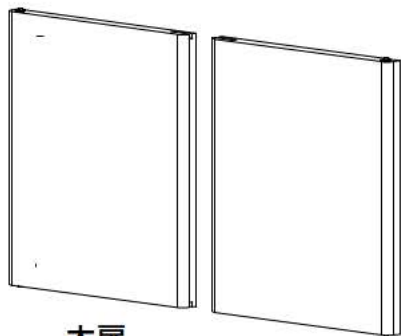


棚板

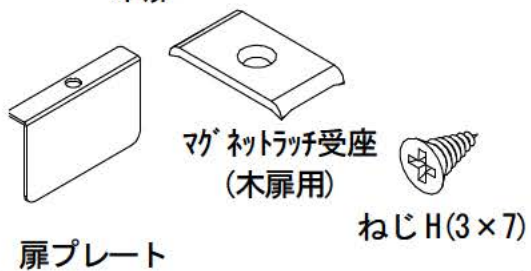


ダボ

◆木扉タイプ



木扉

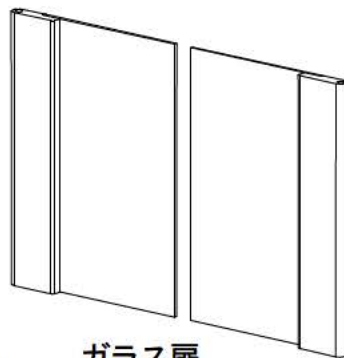


扉プレート

マグネットラッチ受座
(木扉用)

ねじ H (3×7)

◆ガラス扉タイプ



左扉用 ガラス扉

右扉用



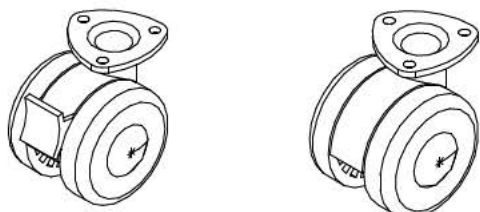
マグネットラッチ受座金具
(ガラス扉用)

ねじ I (M3×3)

マグネットラッチ
受座パッド

※マグネットラッチ受座金具に組み込んであります

◆φ60 キャスタータイプ



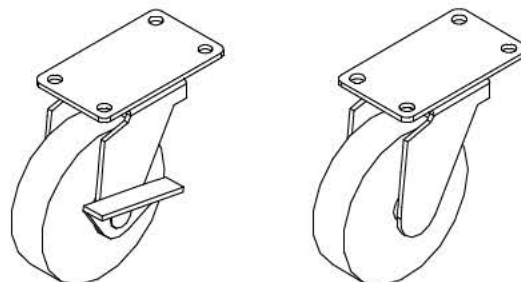
φ60 キャスター
(ストッパー付)

φ60 キャスター
(ストッパー無)



ねじ F (M4×25)

◆φ100 キャスタータイプ



φ100 キャスター
(ストッパー付)

φ100 キャスター
(ストッパー無)



ねじ G (M6×15)

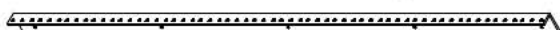
◆ E I A 金具タイプ



ねじ E (M4×15)



化粧ねじ

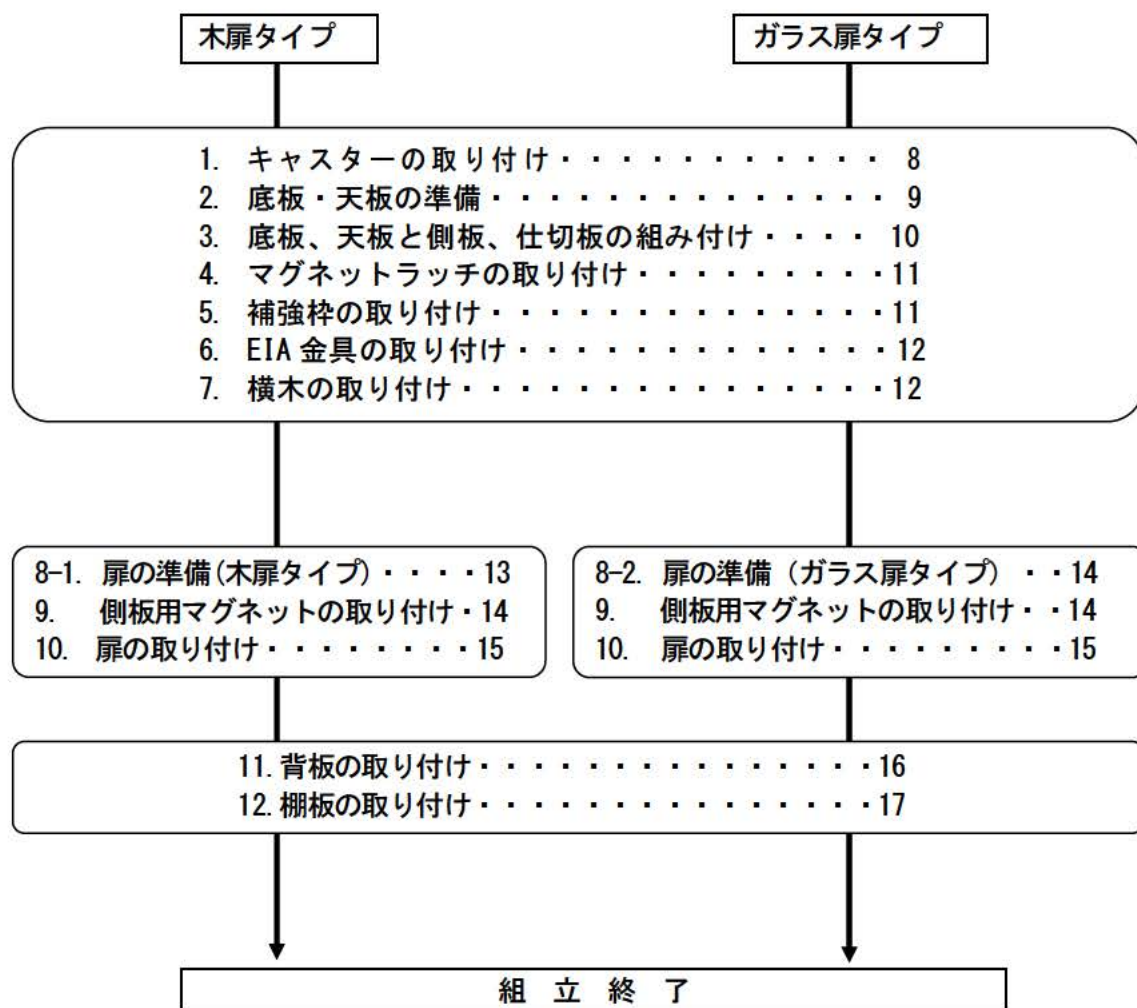


E I A 金具

■ パーツリスト (ノーマルタイプ / EIA金具タイプ)

型式 パーツ名	ノーマルタイプ				EIA金具タイプ			
	ガラス扉		木扉		ガラス扉		木扉	
	φ60キャスター	φ100キャスター	φ60キャスター	φ100キャスター	φ60キャスター	φ100キャスター	φ60キャスター	φ100キャスター
	T1081-G11 T2081-G11	T1081-G12 T2081-G12	T1081-W11 T2081-W11	T1081-W12 T2081-W12	T134U-G11 T234U-G11	T134U-G12 T234U-G12	T134U-W11 T234U-W11	T134U-W12 T234U-W12
天板	1	1	1	1	1	1	1	1
底板	1	1	1	1	1	1	1	1
仕切板	1	1	1	1	1	1	1	1
側板	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
背板	1	1	1	1	1	1	1	1
横木	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
補強枠	2	2	2	2	2	2	2	2
天板配線用キャップ	1	1	1	1	1	1	1	1
側板用マグネット	2	2	2	2	2	2	2	2
マグネットラッチ	2	2	2	2	2	2	2	2
プッシュラッチ受	4	4	4	4	4	4	4	4
プッシュラッチ本体	4	4	4	4	4	4	4	4
鍵	2	2	2	2	2	2	2	2
ジョイントシャフト	12	12	12	12	12	12	12	12
ねじ A(M6×12)	12	12	12	12	12	12	12	12
ねじ B(M6×50)	8	8	8	8	8	8	8	8
ねじ C(3×16)	8	8	8	8	8	8	8	8
ねじ D(4×8)	16	16	16	16	16	16	16	16
棚板	6	6	6	6	2	2	2	2
ダボ	24	24	24	24	8	8	8	8
EIA金具	-	-	-	-	4	4	4	4
ねじ E(M4×15)	-	-	-	-	16	16	16	16
化粧ねじ	-	-	-	-	40	40	40	40
φ60キャスター (ストッパー付)	2	-	2	-	2	-	2	-
φ60キャスター (ストッパー無)	3	-	3	-	3	-	3	-
ねじ F(M4×25)	15	-	15	-	15	-	15	-
φ100キャスター (ストッパー付)	-	2	-	2	-	2	-	2
φ100キャスター (ストッパー無)	-	3	-	3	-	3	-	3
ねじ G(M6×15)	-	20	-	20	-	20	-	20
木扉	-	-	左右各1	左右各1	-	-	左右各1	左右各1
扉プレート	-	-	2	2	-	-	2	2
マグネットラッチ受座 (木扉用)	-	-	2	2	-	-	2	2
ねじ H(3×7)	-	-	2	2	-	-	2	2
ガラス扉	左右各1	左右各1	-	-	左右各1	左右各1	-	-
マグネットラッチ受座金具 (ガラス扉用)	左右各1	左右各1	-	-	左右各1	左右各1	-	-
マグネットラッチ受座パット	2	2	-	-	2	2	-	-
ねじ I (M3×3)	2	2	-	-	2	2	-	-

■キャビネット 組立手順一覧



組み立て作業、設置上の留意点

- AV キャビネットの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には設置しないでください。
 - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たる所
- 組み立て作業中に製品や床に傷が付かないよう、やわらかい毛布や布を使い作業してください。
- ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 組み立て作業の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- 組み立て後はできるだけ水平な場所に設置してください。

組立要領

〔はじめに〕 部品には取付箇所、取付方向が決まっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。
また、組み立ての際は手袋を必ず着用してください。

※イラストと実際の部品は多少異なる場合がありますのでご注意下さい。

別途ご用意していただくもの

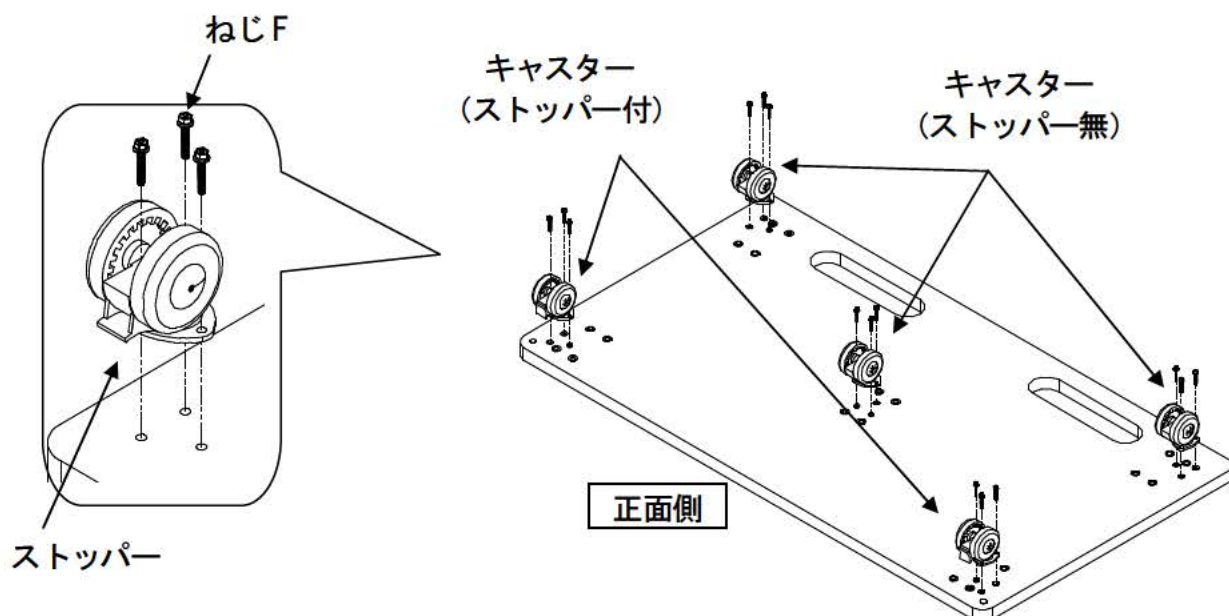
- プラスドライバー

1. キャスターの取り付け

ストッパー付キャスター2個はキャビネット正面側に取り付けてください。
取り付け後はキャスターのストッパーを必ず掛けておいてください。

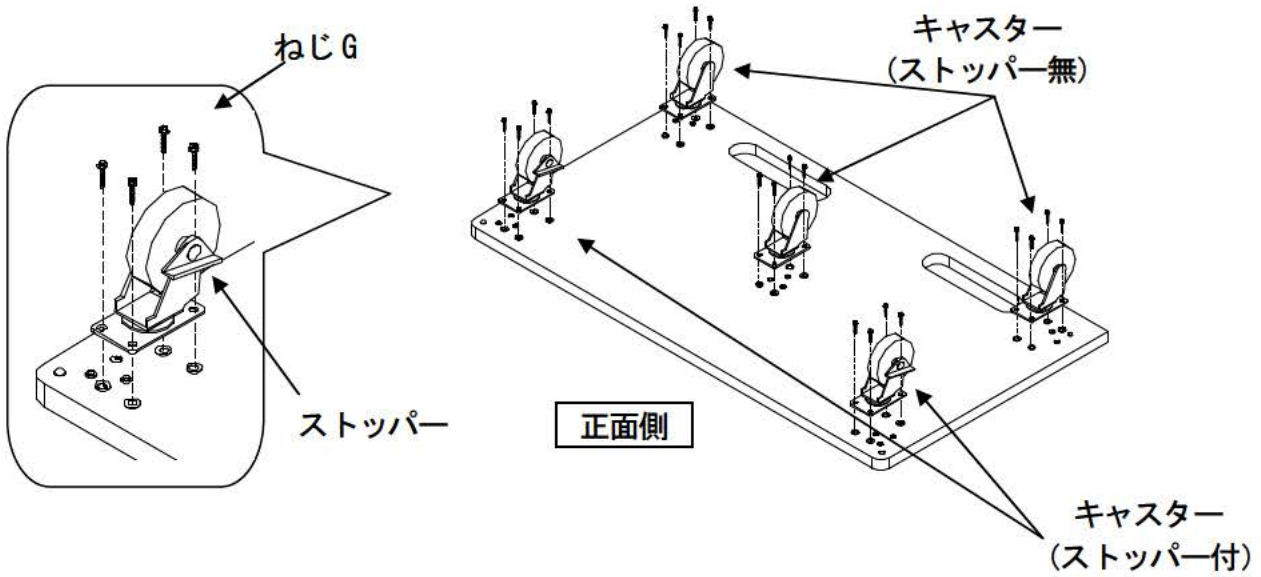
①φ60 キャスターの場合

底板にキャスターをねじF(M4×25・・・15本)で取り付けます。



②φ100 キャスターの場合

同様にキャスターをねじG (M6×15・・・20本) で取り付けます。

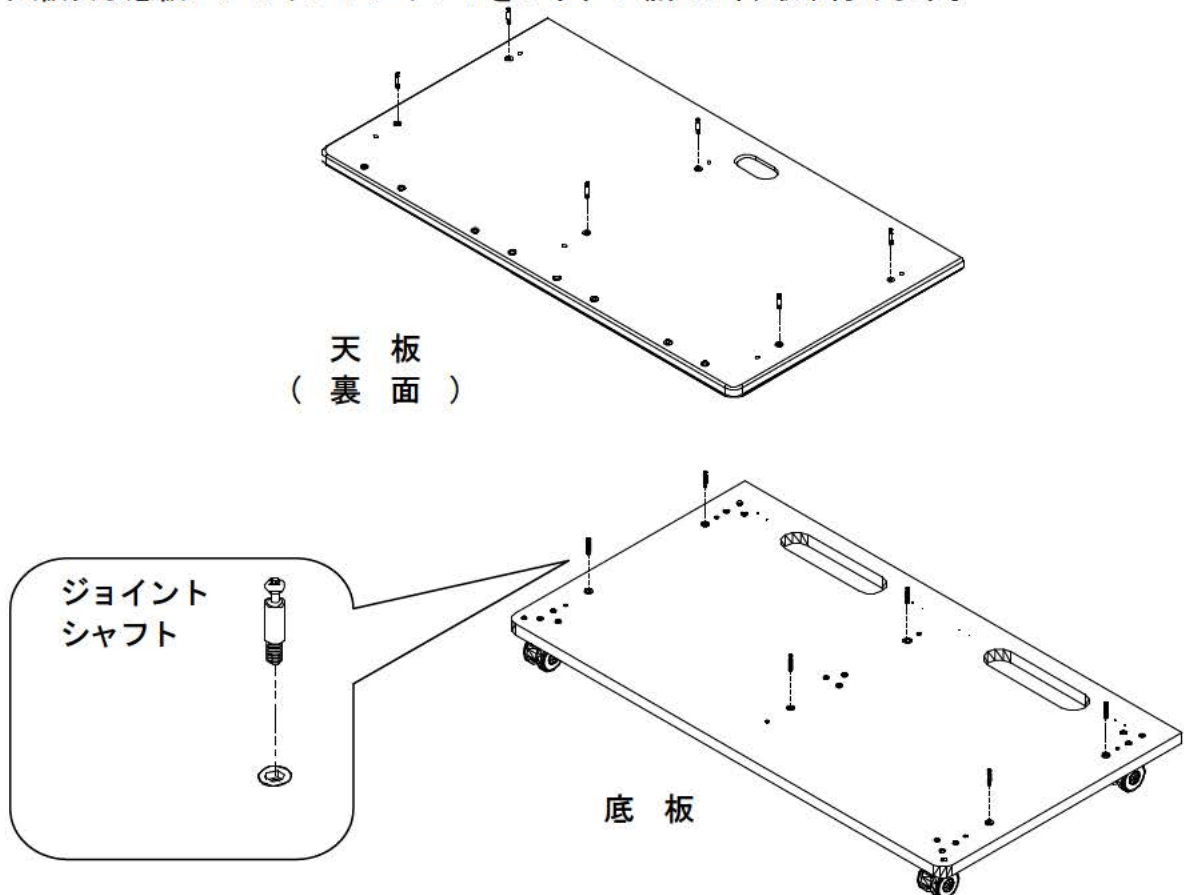


注意

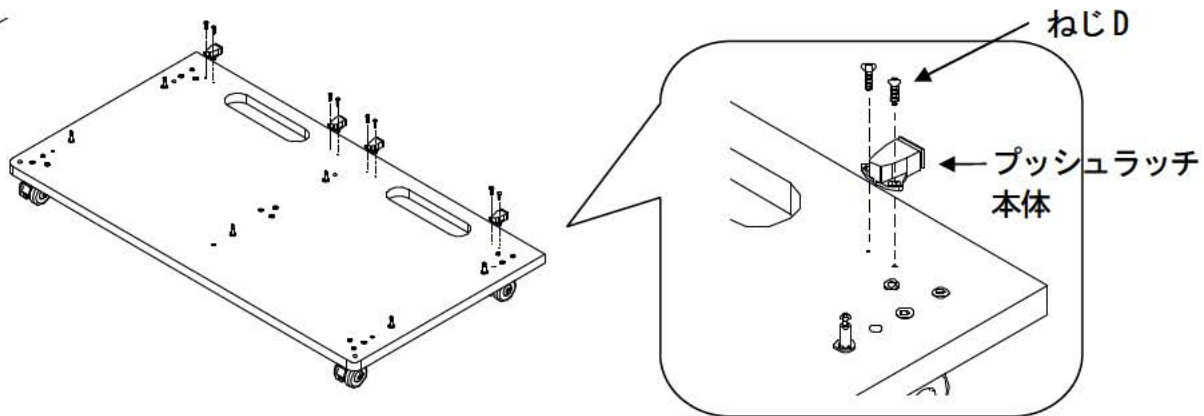
キャスターの取付作業終了後は必ずストッパーを掛けてください。
ストッパーを掛けずに作業を続けるとキャビネットが動き、破損やけがの原因となります。

2. 底板、天板の準備

2-1 天板及び底板にジョイントシャフトを6本ずつ(計12本)取り付けます。



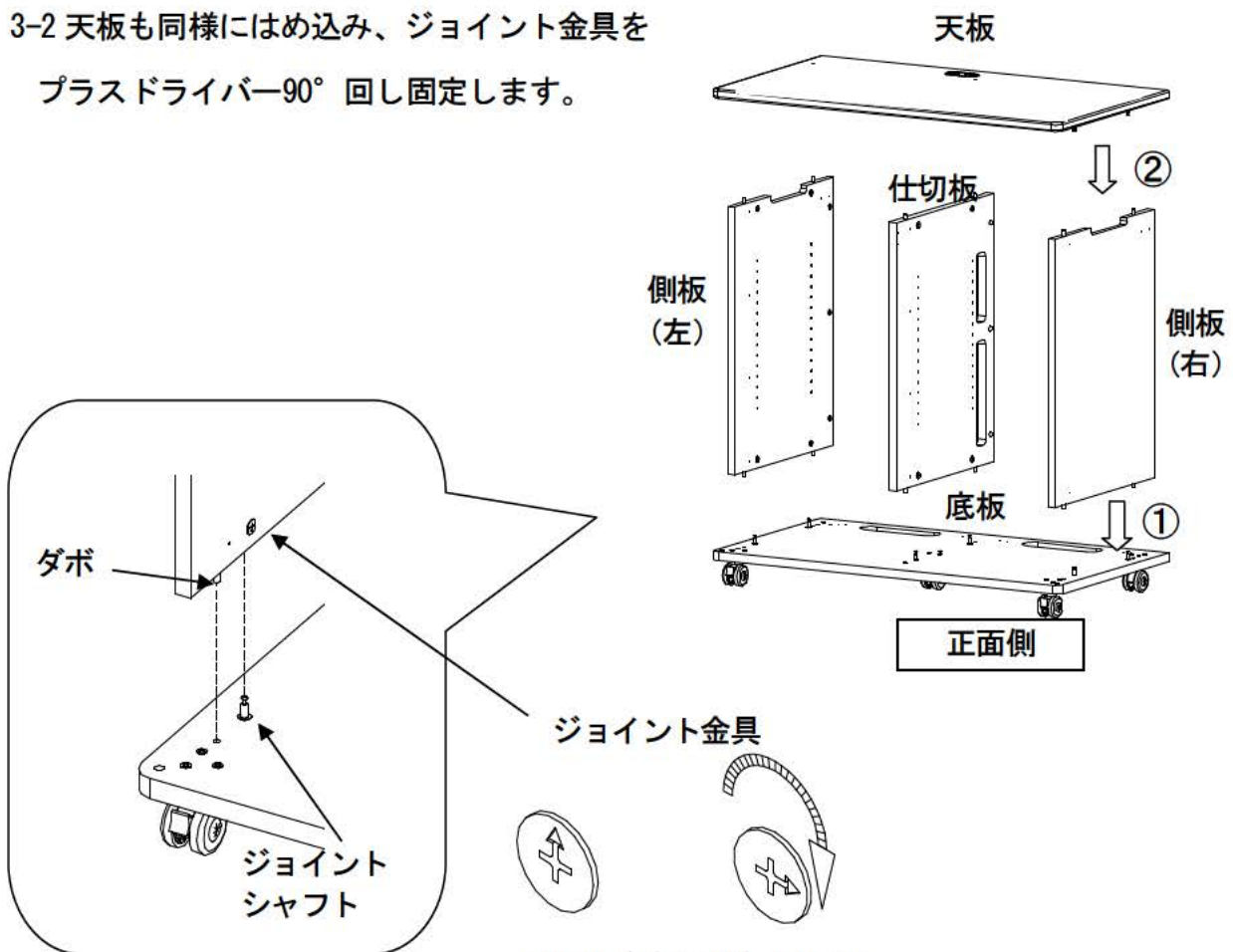
2-2 底板にプッシュラッチ本体(4個)をねじH(4×8・・・8本)で取り付けます。
 底板のねじ穴にプッシュラッチ本体のねじ穴を合わせて固定してください。



3. 底板、天板と側板、仕切板の組み付け

3-1 側板の左右を確認の上、側板・仕切板を底板にはめ込み、ジョイント金具を
 プラスドライバーで90°回し固定します。
 (ダボ、及びジョイントシャフトが穴位置に合うようにはめ込んでください)

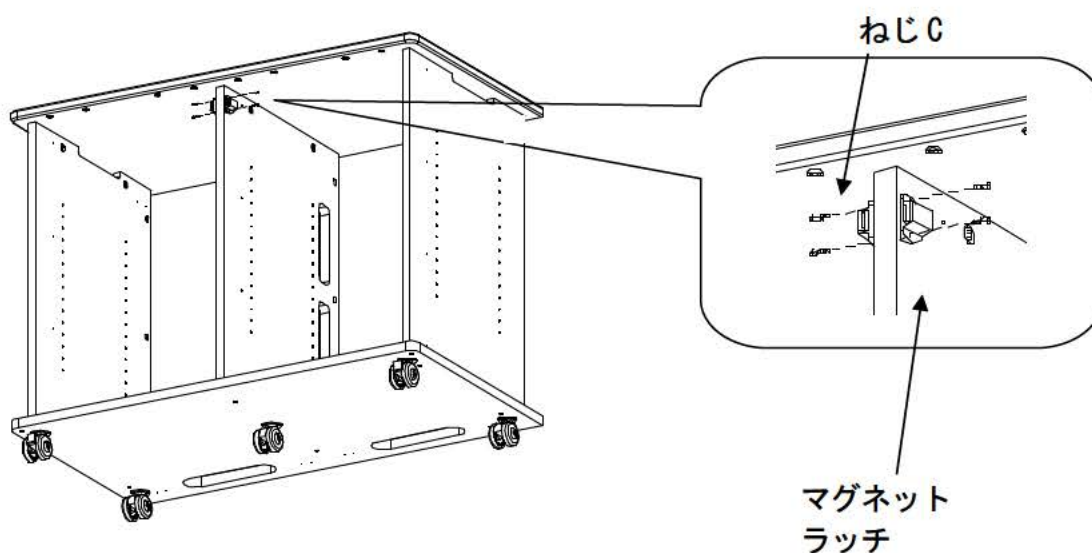
3-2 天板も同様にはめ込み、ジョイント金具を
 プラスドライバー90°回し固定します。



※ねじを右に90°回して
 しっかり締めて固定して
 ください。

4. マグネットラッチの取り付け

仕切板にマグネットラッチ(2個)をねじC(3×16・・・4本)で取り付けます。
仕切板のねじ穴にマグネットラッチのねじ穴を合わせて固定してください。

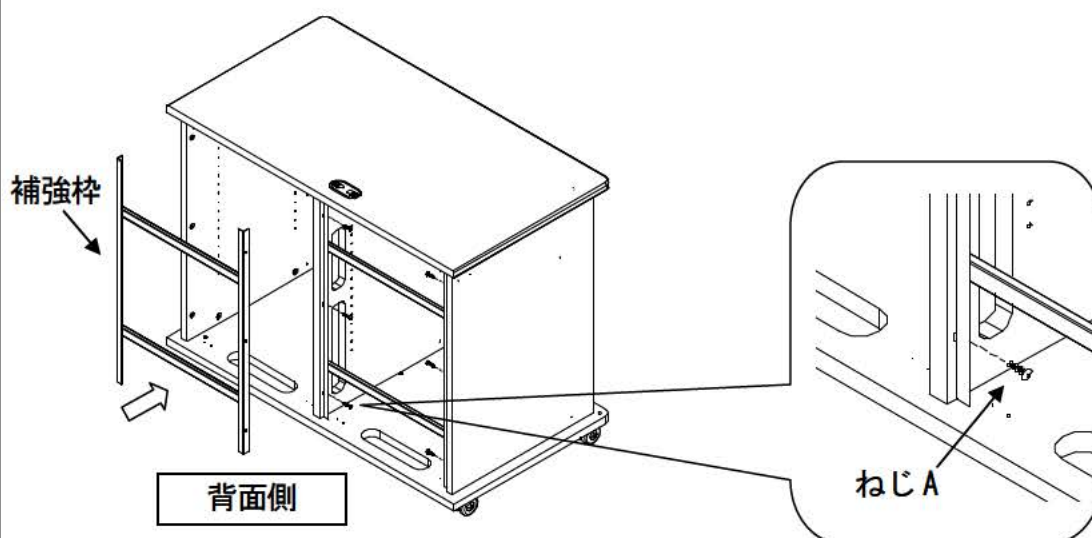


5. 補強枠の取り付け

キャビネット背面に補強枠を取り付けます。補強枠(2つ)と側板・仕切板のねじ穴を合わせ、
ねじA(M6×12・・・12本)で仮り止めした後に本締めしてください。

お客様へ

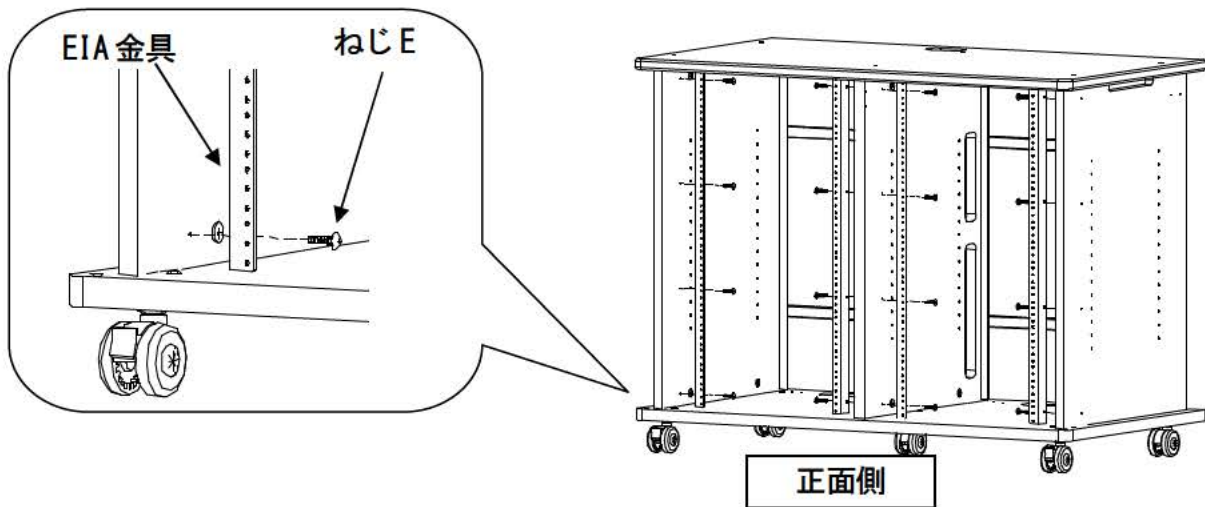
補強枠は図をご覧の上、側板・仕切板とねじ穴を合わせながらはめ込んでください。
取り付けの際は側板の傾きに注意してください。



6. EIA 金具の取り付け

(ノーマルタイプにはこの作業はありません)

EIA 金具(4本)とキャビネット正面側のねじ穴を合わせ、ねじ E (M4×15・・・16本)で仮り止めした後に本締めします。

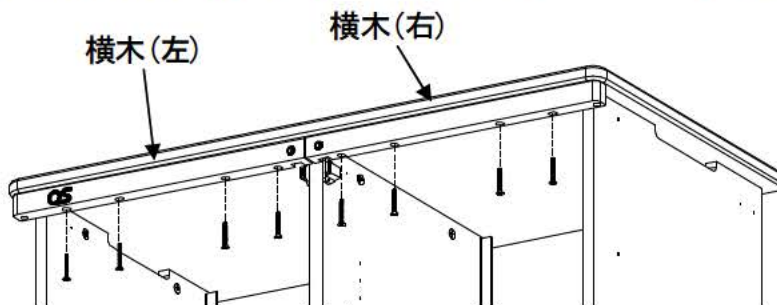


お客様へ

付属の化粧ねじは EIA 金具に機器を取り付ける際にご使用ください。

7. 横木の取り付け

横木(左右)と天板のねじ穴を合わせて、ねじ B (M6×50・・・8本)で仮り止めした後に本締めします。



お客様へ

この横木には 1U 程度の幅があり機器及び操作部が隠れることがありますので、操作をする必要のある機器は、最上部に設置しないようにしてください。

8. 扉の準備

8-1. 木扉タイプ

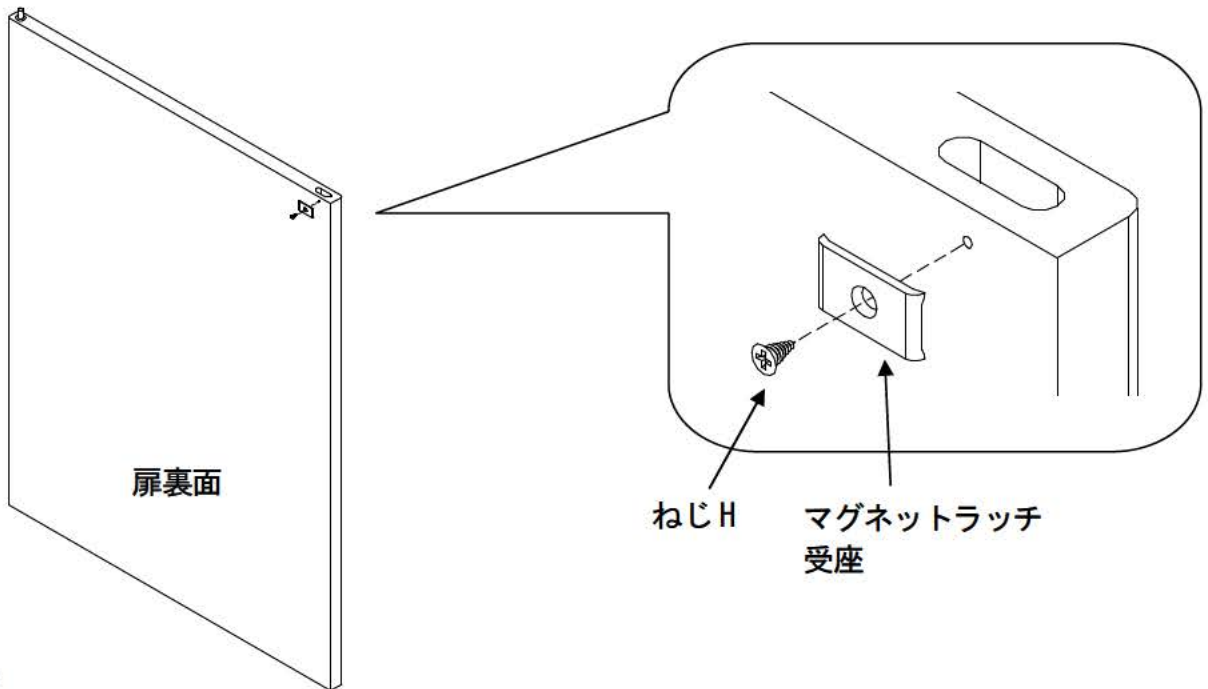
● マグネットラッチ受座の取り付け

左右の木扉裏面にマグネットラッチ受座をねじH(3×7・・・2本)で取り付けます。
木扉のねじ穴にマグネットラッチ受座のねじ穴を合わせて固定してください。



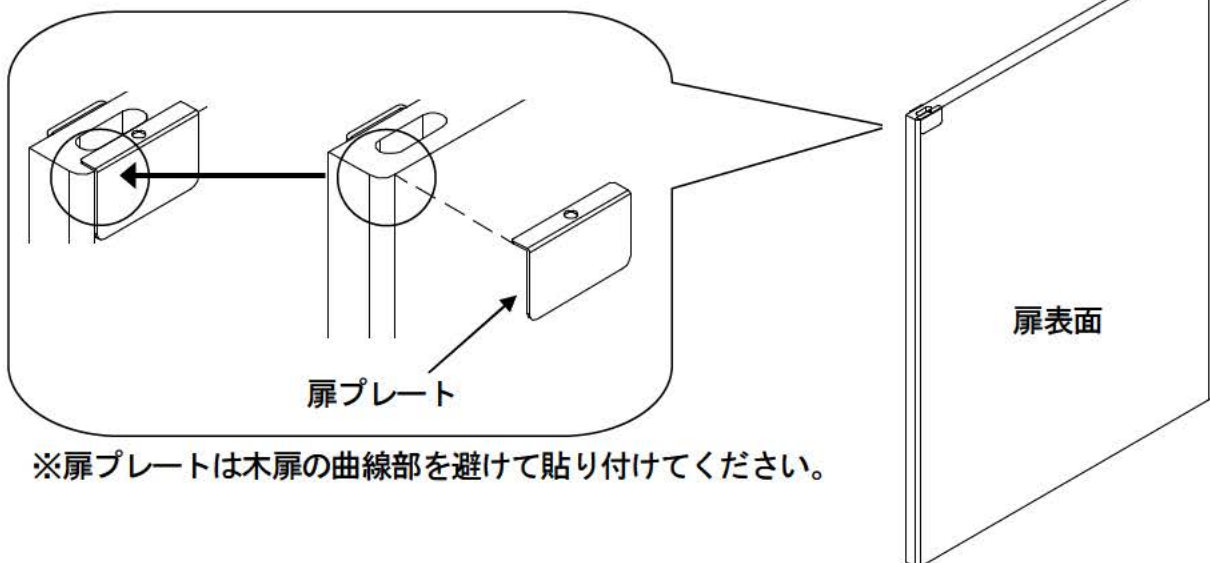
注意

電動ドライバーは使用しないでください。ねじを締め付けすぎるとねじ穴を破損しマグネットラッチ受座が正しく固定できません。



● 扉

左右の木扉表面に扉プレートを取り付けます。
扉プレート裏面の粘着テープをはがして貼り付けてください。
※ 扉プレート中央の穴は取り付けに使用しません。

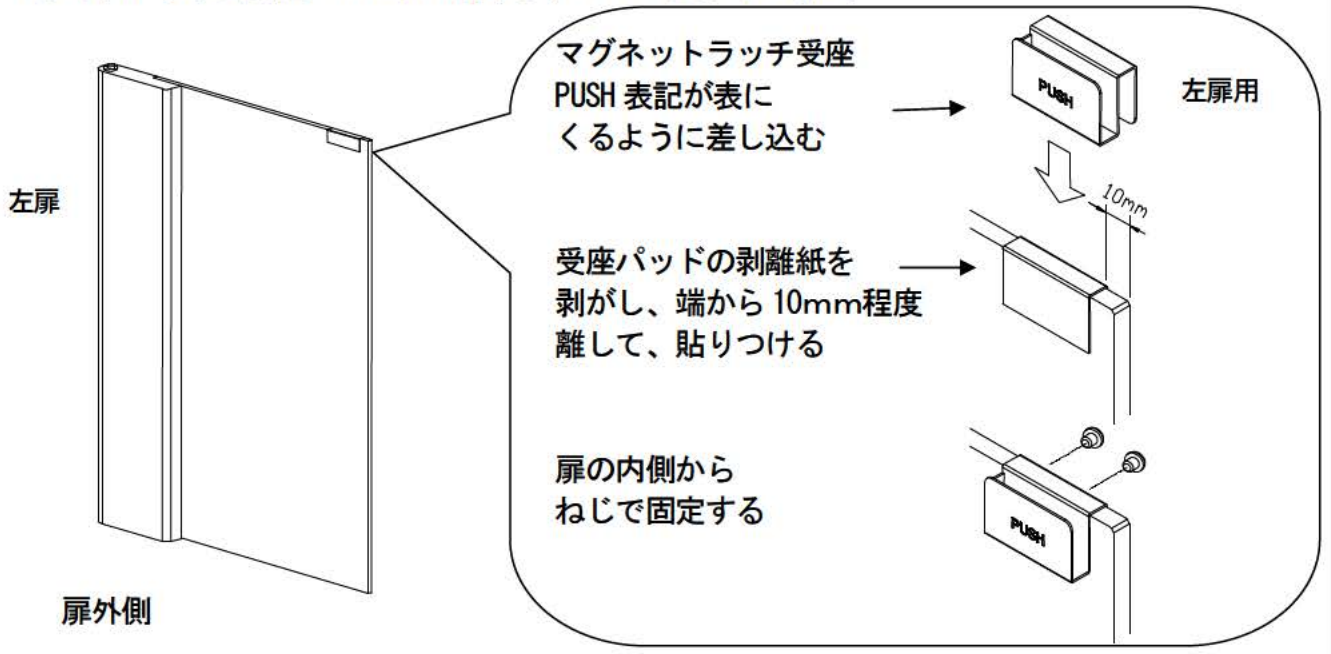


※扉プレートは木扉の曲線部を避けて貼り付けてください。

8-2. ガラス扉タイプ

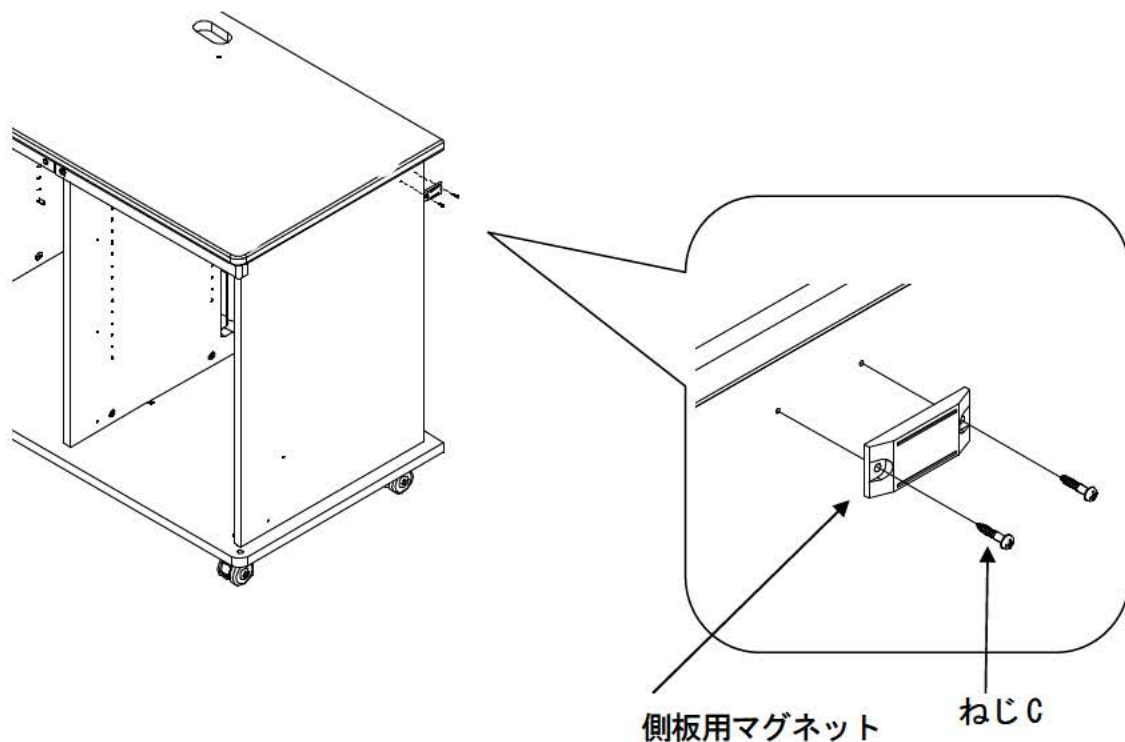
● マグネットラッチ受座の取り付け

左右のガラス扉にマグネットラッチ受座を取り付けます。ガラス扉にマグネットラッチ受座パッドを貼り付けた後、マグネットラッチ受座を差し込んでねじH(M3×3)で固定してください。マグネットラッチ受座には左右がありますのでご注意ください。



9. マグネットの取り付け

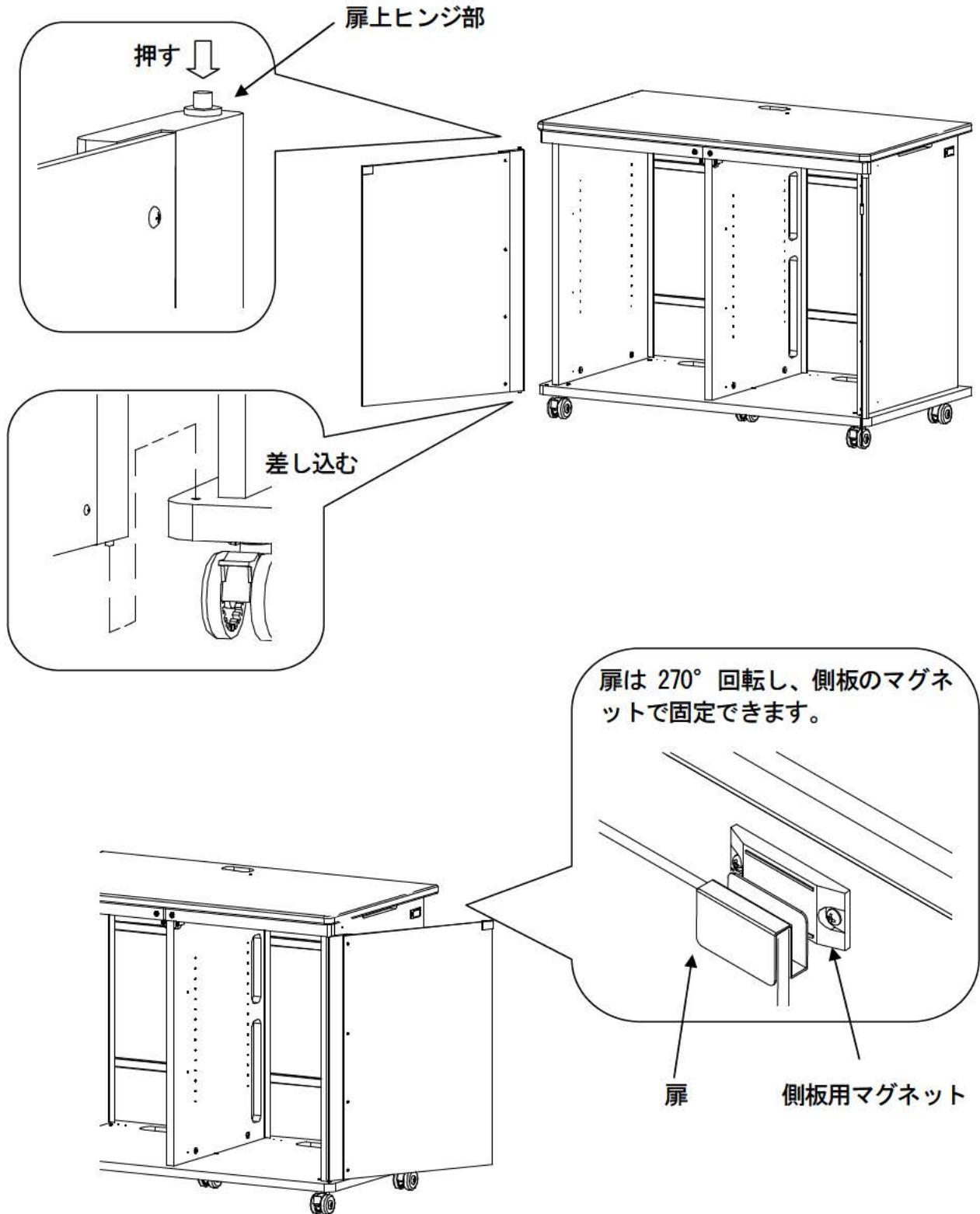
左右の側板上部に側板用マグネット(2個)を取り付けます。
マグネットを側板の下穴に合わせてねじC(3.1×16・・・4本)で取り付けてください。



10. 扉の取り付け

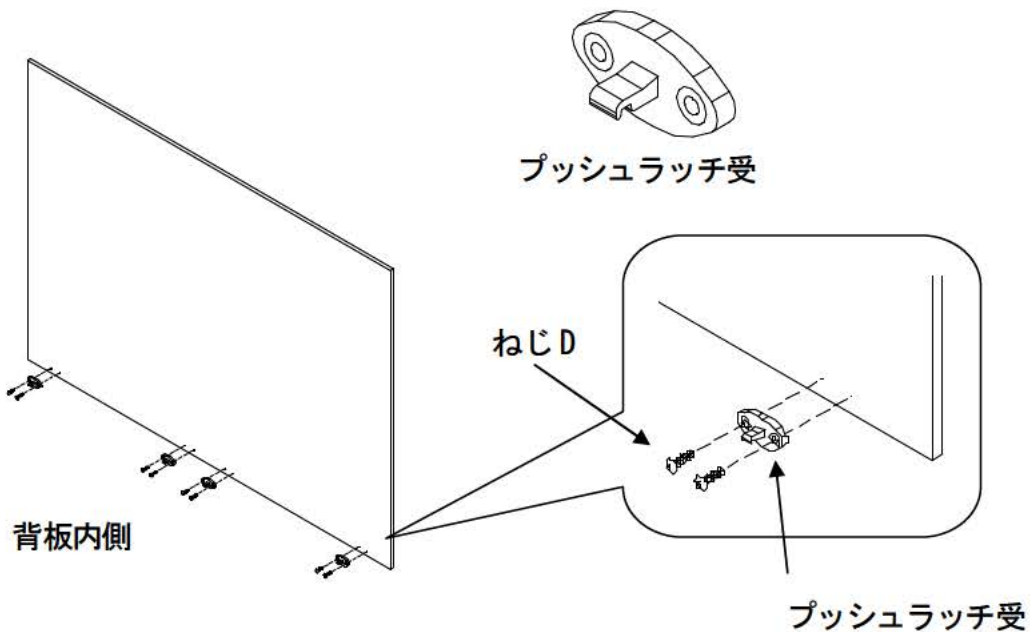
扉下にあるヒンジ部を底板表面の回転受けに差し込みます。

次に扉上にあるヒンジ部を指で押さえながら横木の下面にある回転受けに滑り込ませ、指をはずし確実に差し込みます。

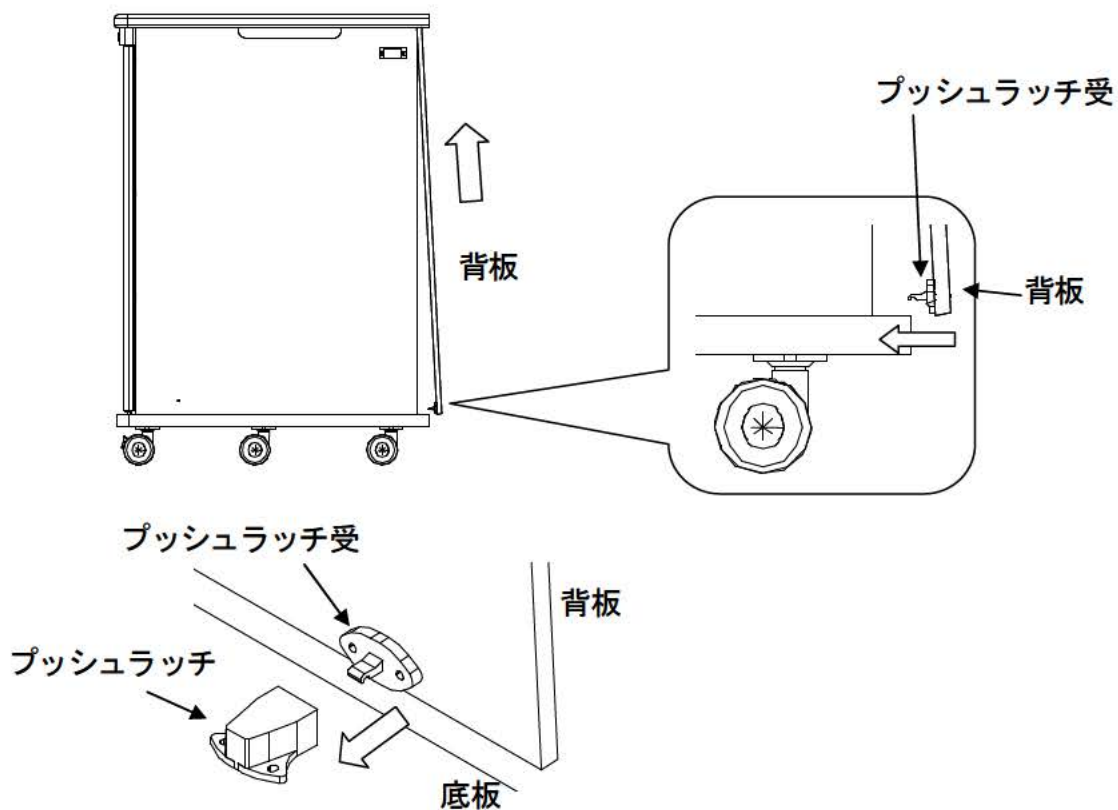


11. 背板の取り付け

- 11-1 背板にプッシュラッチ受(4個)をねじD(4×8・・・8本)で固定します。
背板のねじ穴にプッシュラッチ受のねじ穴を合わせて固定してください。
※プッシュラッチには上下がありますので、よく確認の上固定して下さい。

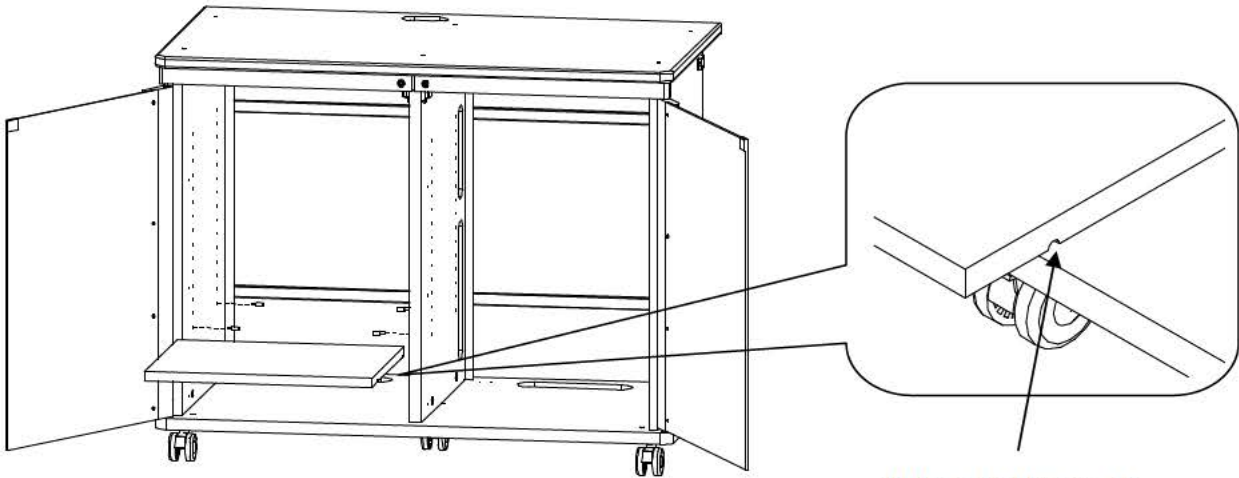


- 11-2 背板上部を天板に差し込み、下部をプッシュラッチで固定します。



12. 棚板の取り付け

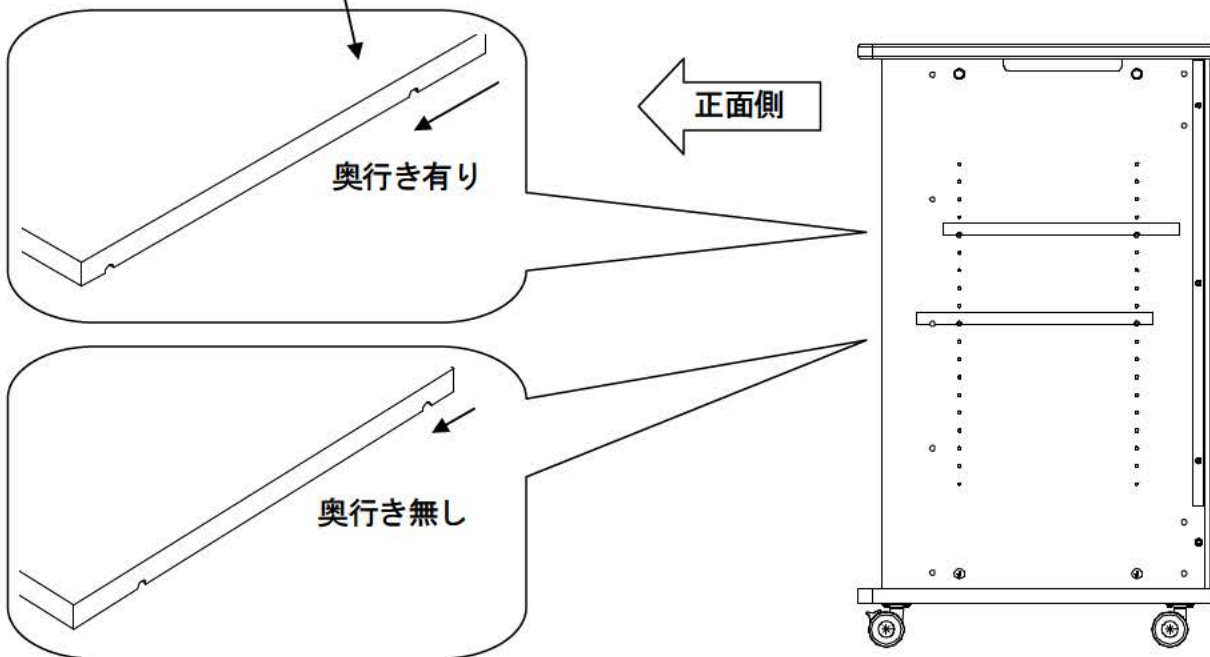
ダボ（棚板1枚につき4個使用）をラック内側の棚板用ダボ穴に差し込み、棚板を上から取り付けます。



棚板の切り込みが
下側

お客様へ

本製品の棚板は前後使用可能となっております。
塔載する機器の奥行きに合わせてご使用ください。
※EIAタイプは、奥行き有りの取り付けのみとなります。



13. 施錠の方法

キャビネット上中央の鍵のツメが出ていない(解除されている)ことを確認してください。



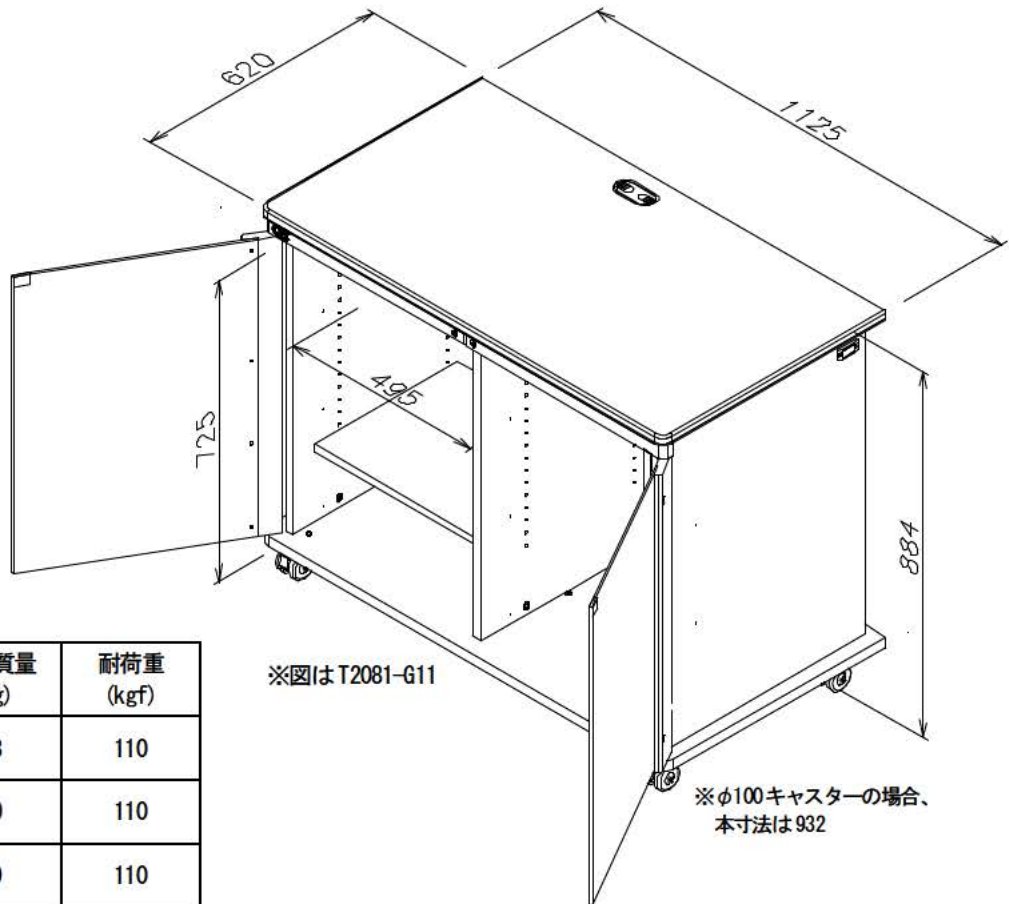
注意

扉を閉める際は鍵が解除されていることを確認してください。
 鍵がロックされたまま扉を閉めると扉が破損し、
 けがの原因となります。
 特にガラス扉はご注意ください。

左右の扉を閉めて鍵穴に鍵を差し込みます。

鍵を左に回して施錠します。

仕 様



※図はT2081-G11

※φ100キャスターの場合、
本寸法は932

型式	製品質量 (kg)	耐荷重 (kgf)
T1081-G11 T2081-G11	78	110
T1081-G12 T2081-G12	80	110
T1081-W11 T2081-W11	79	110
T1081-W12 T2081-W12	81	110
T134U-G11 T234U-G11	71	110
T134U-G12 T234U-G12	73	110
T134U-W11 T234U-W11	72	110
T134U-W12 T234U-W12	74	110

■ 本製品に関するお問い合わせは、取扱店またはコンタクトセンターまでお願いします。

この『組立・取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはコンタクトセンターまで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 AV キャビネットツインタイプ

ご購入
年月日

取扱店
住所/TEL

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- (1) この保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- (5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品および付属品の交換の場合。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。
■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターにお問い合わせください。

株式会社オーエス

株式会社オーエスプラス*e*

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214